

甲南女子大学

〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23
入試・広報課(入試部門) TEL 078-431-0499
https://www.konan-wu.ac.jp/



甲南女子大学

Konan Women's University

■リーダーシップ・プログラム

「新リーダーシップ」科目の履修を証明する大学認定プログラム。少人数のチーム・グループワーク形式で行い、課題に取り組みながら、チームと個人の振り返りやメンバー同士の相互フィードバックを重視。対話を通じて、自分の無意識の行動がチームに与える影響に気づき、仲間とともに成長していく。「基礎」「応用」および正課外の「発展」レベルがある。

〇「甲南女子大学UPDATE」

甲南女子大学は、「女性が一人の自律した人間として生き抜いていくことを大学一丸となって真摯に応援する大学」です。

ウェブサイト「甲南女子大学UPDATE」では、学びをはじめ、アップデートした大学のさまざまな特色を紹介します。

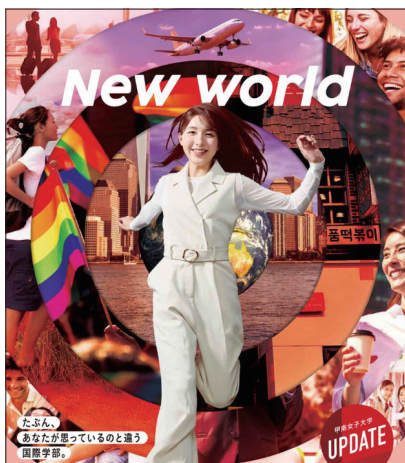


PICK UP 2027年4月、新しい文学部と国際学部がスタート

文学部、国際学部、社会学部、教育学部、心理学部、看護リハビリテーション学部、医療栄養学部の全7学部9学科がワンキャンパスに集い、学部・学科を越えた交流が可能です。



2027年4月 文学部 アップデート
日本文化学科・メディア表現学科



2027年4月 国際学部 国際学科 開設
●グローバル共生専攻 ●英語キャリア専攻 ●韓国語・韓国文化専攻

2027年4月、2学部がアップデート。
新しいリーダーシップ教育で
時代を切り拓く女性を育む

SUMMARY

1920（大正9）年創立の甲南高等女学校を前身とし、国際都市・神戸で100年を超える女子教育の歴史を築いてきた甲南女子大学。「全人教育・個性尊重・自学創造」の教育方針のもと、「未来への実践力を育むこと」を教育の中核理念に掲げ、その優れた成果は2026年度の実就職率ランキングで西日本の女子大学2位という高い実績にも表れています。

2025年度から進めてきた学部改組では、2027年4月に文学部と国際学部が新たな形に生まれ変わります。7学部9学科がワンキャンパスに集う強みを活かし、「新リーダーシップ」教育など独自の学びを通じて、社会で主体的に活躍できる女性の育成を目指します。

01 自律した女性育成のため
大学改革を強力に推進

会情勢 経済環境の大きな変化に伴って、求められる人材や必要な能力も変化する時代。甲南女子大学は「女性が一人の自律した人間として生き抜いていくことを大学一丸となって真摯に応援する大学」を掲げ、学びをはじめとした大学のさまざまな特色をアップデートしています。

2025年4月には、学部改組により心理学部心理学を開設。2026年4月には社会学部総合社会学と教育学部子ども教育学が新たにスタートし、多様化・複雑化する社会課題に対応する教育体制に進化しました。

そして2027年4月、文学部では日本文学学科への名称変更とともに、メディア表現学科で新カリキュラムを開始。国際学部は国際学科の1学科3専攻体制に刷新し、グローバル社会で活躍する人材の育成を一層加速させます。

02 「答えない時代」を生き抜く
力を身につける〈文学部〉

現代社会やビジネスは明確な答えの存在しない問題にあふれています。大切なのは、多様な考え方やものの見方を知り、自分なりの考えや視点をもてるようになること。2027年4月にアップデートされる文学部は、そのための学びを展開します。

「日本文学」では、従来の日本語日本文化学科を発展させ、「日本語日本文学」「歴史・地域」「コミュニケーション」の3分野を柱に再編。文化や歴史、コミュニケーションに関する多彩なカリキュラムを用意し、マンガ・アニメや都市伝説、観光・ホテル、フライタルまで興味・関心に合わせて幅広く学ぶことが可能。

専攻の科目を横断して学ぶことができます。

甲南女子大学は、海外に派遣した留学生数で関西の女子大学1位（※1）の実績を誇ります。国際学部では希望者全員が、10の国と地域（26年5月時点）への留学に挑戦できるほか、国内外で実施する全学生参加可能なグローバル実践プロジェクトも展開。企業や行政、団体と連携した国内での実践的な学びはもちろん、海外の日本企業やホテル、学校などで職場体験を行う海外インターンシップや海外プロジェクトなど、多彩な海外体験プログラムを用意します。新たな価値を創造できる国際人の育成を目指した、新時代の国際学部へと進化します。

04 希望する新入生全員が学べる
「新リーダーシップ」教育

広い視野とバランス感覚、社会に貢献する力を育むため、「女性教育」「初年度教育」「キャリア教育」を柱とする全学共通教育を展開している甲南女子大学その中でも注目されるのが「新リーダーシップ」教育です。

将来の予測が困難で変化の激しい「VUCA時代」では、一人のリーダーが組織を率いる形ではなく、メンバー全員が自分の強みを活かしながらチームに貢献する「全員発揮型」のリーダーシップが求められています。甲南女子大学では、この考え方を「チームの目標を達成するために他のメンバーに及ぼす影響力」と定義し、「新リーダーシップ」として体系化。2017年に関西で初めて正課科目として導入し、2025年度からは、希望する新入生全員が異なる学部の学生とともに、1年間「新リーダーシップ」科目を受講できるようになりました。

授業は「リーダーシップ・プログラム」として、基礎・応用・発展の3段階で構成。複数年

行政や企業と連携したプロジェクト型学習や実習も特徴で、教職など多彩な資格・免許もサポートします。

一方、「メディア表現学科」では、既存の学修領域を「ヴィジュアルカルチャー」「クリエイション/A」「ソーシャルデザイン」の3分野に再編。学科全体に「デザイン思考」を導入し、教育内容を大幅に刷新します。授業では新しい表現に挑戦するため、プログラミングや生成AI、デジタルノート、3Dプリンタなどさまざまなデジタルスキルを活用。自治体との連携事業やウェブメディアの取材編集、映画館での上映企画など、メディア表現を学ぶための実践的な機会も用意します。

03 海外でもキャンパスでも
実践的に学ぶ〈国際学部〉

グローバル化が加速する中、多様な価値観や文化を持つ人々と協働する力を養成するため、甲南女子大学は国際学部を大幅にアップデート。既存の2学科を国際学科の1学科に統合し、マクログローバル社会で多様な背景を持つ人と協働・共創できる女性になる「グローバル共生専攻」、マクログローバル社会への理解と高い英語コミュニケーション力をもとに、キャリアを切り拓く女性になる「英語キャリア専攻」、マクログローバル社会・文化等の観点から韓国を学び、日韓をつなぐ女性になる「韓国語・韓国文化専攻」の3専攻を開設します。

カリキュラムでは、世界を知り他者を理解するための3専攻共通の学びとして、「グローバルイシューズ」「エリクスタディーズ」「異文化間コミュニケーション」「英語コミュニケーション」の4領域を用意。149科目の中から専攻科目を中心に、興味・関心に合わせて3

05 実就職率で西日本女子大2位
希望の進路で未来を拓こう

職に強い大学として知られる甲南女子大学。2026年度の実就職率は94・8%と、西日本の女子大学で2位の実績を誇ります（※2）。

甲南女子大学では、就職活動の成功をゴールとするのではなく、入社後も社会で活躍できることを目指し、各種のキャリア支援科目を1年生から開講。筆記試験対策を入門レベルから行っているほか、人生観や職業観も含め、就職活動に関する知識全般と実践的な対策も学ぶ。キャリアプランニングの授業も開講しています。キャリアセンターでは優良企業約200社を選定し、学内に招請して企業セミナーを実施しています。就職活動を経験した4年生がピアサポーターとして、下級生と本音で語り合う座談会などを行う「ミライサポート」や、「自分にとって1段階レベルが高い企業の内定を獲得する」ことを目標とした就活塾プログラム「COMPASS」なども開催。学生一人ひとりに寄り添った支援と、4年間を通じて段階的に実践力を養う学びが高い就職力を支えています。

